

令和3年1月4日（月） 都工剣道部

9:00～都工剣道場にて。都工剣道部の初稽古。普段どおり準備体操、素振り、足捌きの後、始礼。新年の挨拶。都工の剣道部は例年は1月2日に大勢のOBが参加して初稽古を行うところであるが、昨今の事情で今年度は中止したこと。1年の各自の思いを大切に。間近に来ている昇段審査、新人大会個人戦、同団体戦。2月は学年末試験、3月は入試があり、稽古できない日が多い、4月になれば新1年生が入学する。。。とりとめなく話した。面を着けて基本稽古に加わる。生徒とともにしっかりと基本稽古を行う。突きの要点、そして休憩前に面金の物見に目線を合わせて面を着けることを指導する。休憩後、地稽古（回り稽古）3分で1周。全員と稽古することが出来た。生徒には遠慮なく歩合を争っていいと伝えている。生徒のいい技が出たところを目を細めて1人1人稽古をつける。今日は磯谷先生とも久しぶりに楽しく稽古できた。切り返して締める。終礼で、各自が来たるべき日に最高の状態で臨むこと、これも実力の内であることを説く。学校生活、学業に取り組む中での難しさ、等々。

令和3年1月6日（水） 都工剣道部

都工剣道場にて。補講等のため集合がまちまちで、稽古開始が遅くなり、面を着けての稽古は5時頃からになった。基本稽古を見守る。課題稽古でH君に突きに対する面を指導。休憩をはさんで地稽古（回り稽古）。寒さのせいか床がよくすべる。休憩をはさんで地稽古。3分で1周。集中したい稽古。掛かり稽古、元立ちに立つ。正しく激しいわざと動きを引き出すべく。終礼で、先日の山崎杯の参加賞の手拭いに書かれた「剣道の理念」「剣道修練の心構え」を説明する。

令和3年1月7日（木） 都工剣道部

校務を終えて道場に入る。後半の地稽古と掛かり稽古を見守る。気のつくところで個別・全体に指導。締め切り返しを終えたところで、数日後の昇段審査を控えたNとSの模擬審査を他の部員を相手に行わせる。初段受審のNは切り返しから互角稽古。その都度終

わったところで指導・助言。切り返しが非常にいい。二段受審のSは互角稽古のみ。終礼で、審査では、歩合を気にせず、審査員に「稽古ができています。」「剣道がわかっています。」というところを審査員に見ていただくことなどを説く

令和3年1月9日（土） 都工・東高練習試合

都工剣道場にて。東高剣道部員4名と顧問の渡辺先生が来訪、合同稽古・練習試合を行う。準備体操・素振りの後、整列して顧問より互いの挨拶。面を着けて基本稽古を一緒に行う。冬の季節でもあり高校生の稽古を一緒に行えていることに自信。休憩中に準備を行い試合稽古。最初は2試合場に分かれて、渡辺先生、磯谷先生に1審でお願いして行う。続いて、1試合場で私を加えて3審で5人戦を2回、2回目は1/23(土)のオーダーで行う。都工は当たっていないながら有効打突にならない打ちが多いのが残念。まだ何か足りない。地稽古。東高と都工と向かい合う形で回り稽古。東高の生徒全員と都工生の数名、そして渡辺先生とユニークな稽古、磯谷先生とも稽古できた。充実の稽古。切り返して締めた後、2日後の審査を控えたN、Sの模擬審査。東高の部員にも相手してもらおう。非常に有意義な日となる。

令和3年1月10日（日） 大阪府剣道連盟段位審査会

大阪府立体育会館にて。三段～五段の審査会。第1審査会場の立合員を務める。三段の女子全員と男子の10代。控室で打ち合わせの後、受審者の集合・点呼の後、審査の手順の説明、並行して受審番号札、続いてA・B・C・D札の配布。A・C側の受審者に手順を伝え、待機場所等を指示。緊張している受審者ができるだけ力を出し切れるように願いつつお世話にあたる。昼食後、実技合格者の剣道形の審査。学科は昨今の事情によりレポート提出、全員のレポートを受け付けて、登録料の振り込み用紙を渡す。合格者への祝福と不合格への次回に向けての激励を思う。審査を終えて、後片付け、清掃を手伝う。既知の先生方と楽しく情報交換して帰途につく。

令和3年1月13日（水） 都工剣道部

都工剣道場にて。始礼。面を着けて、基本稽古に加わる。少し稽古が空いたせいか、自分の足捌き、技のこなしに不満。休憩後、週末の個人戦の選手を中心に試合稽古。計4試合のうち2試合は引き分けになった。本番は決着がつくまで延長になる。ここからが厳しい勝負になると思い、終礼で話す。試合当日を最高の状態で迎えることの大切さ、試合は既に始まっていることなども、終礼で話す。終礼後、4月の新入生用部活動紹介ビデオ撮影について部員に伝え、一昨年ビデオを見せる。

令和3年1月14日（木） 都工剣道部

都工剣道場にて。面を着けて、基本稽古に加わる。休憩後、地稽古。4分で私を含めて6人が1周。落ち着いて稽古が出来た。続いたの相掛かりでアクシデント発生。HとMの体当たりの反動で窓ガラスにぶつかり、窓ガラスを割ってしまった。ガラス破片等の片付けをしつつ体育教官室に報告。掃除機等もお借りして破片が床に残っていることのないように清掃。修繕のお願いと集めた破片の処理を明日に残す。終礼で自己が発生すると多くの方に迷惑を掛けるとともに自分たちの稽古も止まってしまうことを話す。

令和3年1月15日（金） 都工剣道部

都工剣道場にて。道場に入ると、既に窓ガラスの修復が終わっている。迅速に対応して下さったことに感謝。資格試験のため、道場にはSとNの2人。皆が来るまで剣道形の指導。六本目までできたところで、試験を終えた生徒が集まる。部員全員で窓ガラス修理のお礼に事務室へ。明日は個人試合。短い残り時間を出場する2人のやりたいメニューで稽古させる。いつもより激しい技の応酬。明日の2人の個人戦を楽しみに。

令和3年1月16日（土）大阪高校剣道新人大会 個人試合

岸和田市総合体育館にて。個人戦に出場する2人の監督につき添う。開会前のアップを見守る。並行して次週の団体戦で対戦する学

校の選手のアップ、そしてその後の試合も見ておく。開会式後の試合、2人とも残念ながら1回戦で敗れる。しかし、2人とも試合内容は良かった。特にHの試合の相面は明らかにHが制していたが審判の旗は相手方に。何とも納得のいかない終わり方になってしまった。W先生がMとH2人の試合を見てくれており、帰り際に2人を励ましてくれた。2人とも期待していただけに、憤懣やるかたない思いで帰路につく。

令和3年1月18日（月） 都工剣道部

都工剣道場にて。基本稽古を見守る。休憩をはさんでの地稽古に加わる。4分（23日の試合時間）で1周。全員と稽古。部員には指導稽古にこだわらずに思うとおりの展開をさせている。十人十色の面白さ。ものが見事な技を見たい気持ちも。終礼後、授業アンケートをアレンジして部活動アンケートを実施。部員の普段表れない気持ちが浮かび上がっているのを興味深く見入る。19時、都二工の授業前、急ぎ撤収。

令和3年1月19日（火） 都工剣道部

都工剣道場にて。基本稽古、気のつくところに指導を入れながら見守る。Iが左足を痛める。23日を前に大事を勧める。休憩をはさんでの地稽古に加わる。4分で1周全員と稽古。試合を直前にして、部員は安易に打たれないように心がけている。その指導稽古もまた面白い。相掛かりにも加わる。型どおりに技を出して打ち合うのはそれなりに難しい。切り返して締める。終礼で、23日を全員が最高の状態で迎えられるように説く。終了後、道具置き場の棚の配分を指示、皆の道具を整頓して置けるようにさせる。

令和3年1月20日（水） 都工剣道部

都工剣道場にて。基本稽古の中で、「左足を引きつけて打つ」ことを強調。休憩をはさんでの地稽古、そして相掛かりを見守る。合間に都市工学科の3年生が課題研究の質問と相談に来る。教科指導と部活動指導の両方をうまくこなせるように心がける。

令和3年1月23日（土） 大阪高校剣道新人大会 男子団体

岸和田市総合体育館にて。本校にとってこれが今年度最後の公式戦。早朝、玄関前での竹刀検量で、弦、中結いのゆるいために締め直し、再検量の竹刀が数本。会場へ入場が遅れ、アップの量に影響が出る。事前の準備、今後に向けての反省。1回戦がヤマと予想したが、1・2回戦ともに勝つ。3回戦、予想外に苦戦する。途中、負けの予想したが、代表戦で勝つ。これではいけないと思う反面、思うとおりにならないときに接戦を制して勝ったことは価値があると思う。11月の総体と同様にベスト16に進出、本校としては見事である。4回戦、シード校との対戦、敗戦やむを得ないが、もう少し粘り強い展開を見せて欲しかった。公立高校の中でも粘り強く戦って、シード校に勝ってベスト8に進出した学校もある。見習うべしと。本校の選手の試合を終えて帰ってくるときの拳措について、指導。出て行くときも帰ってくる時も堂々として欲しい。1日を終えて、一応の満足とともに会場を後にする。

令和3年1月27日（水） 都工剣道部

都工剣道場にて。今日から、土台づくり中心のメニューで行う。3年生前部長のUが久しぶりに参加。久しぶりの参加に対するこのメニューを心配するが、苦しくなったら休憩することにして開始。切り返し10回、送り足・面、追い込み。。。高校生の部員にも十分に手応えのあるメニューと実感できる。私は、見守りつつ、時折道場に来る3年課題研究の指導を合わせて行う。休憩後は掛かり稽古を地稽古に変更。引退した先輩の参加で1・2年生が活気づく。

令和3年1月28日（木） 都工剣道部

都工剣道場にて。昨日から始めたメニューに加わる。部員の追い込みを受ける。おっと、下がる足が部員の追い込み足についていけない。。。しかも、この動悸・息切れ。。。私の分は端折りながら行う。地稽古が始まる前に校長先生が稽古を見に来られる。すぐに退出されたが。地稽古。この基本稽古のメニューの後でもしっかりした足がつかえていることに意を強くする。

令和3年1月29日（金） 都工剣道部

都工剣道場にて。一昨日からのメニューの前に基本稽古を加える。続いて追い込み。昨日以上の活気、しばらく見守る。休憩をはさんでの地稽古に私も加わる。2分で1周。部員には掛かる稽古をしなくていいと言ってある。引き続いて一緒に掛かり稽古。連続7回。おっと、4回目あたりから足が止まってきた。あと、激しい呼吸でマスクが邪魔に。一連の稽古は高校生ならではのものと実感。であればこそ。高校生が是非取り組むべきメニューとも思う。